



小田分校 15 の魅力

小田分校は、全日制・普通科の小規模校で、
小田川のほとりの自然豊かな落ち着いた環境の中にあります。
小田高生は規律正しい行動を身につけながら、それぞれが目標を持ち、
勉学と部活動、学校行事に全力で取り組み、充実した高校生活を送っています。
小田分校には、小さな学校だからこそ、この環境だからこそできることがたくさんあります。



少人数の学校生活

小田分校は1学年1〜2クラスの小規模校です。
人数が少ない分、友達、先輩後輩、教員と生徒の距離が近く
アットホームな雰囲気です。学校生活を送ることができます。
元気のいい挨拶から始まり、挨拶で終わる一日。
教室は笑顔と笑い声で溢れています。
学校行事や地域と連携したイベントも、生徒全員が主役。
誰でも必ず活躍できる場がここにはあります。
たった一度の高校生活、あなたも主役になってみませんか？

自然豊かなキャンパス

小田の春は、朝。山々の緑に映える桜吹雪のグラウンド。
朝日を浴びつつ、小田校体操する新入生も、いとうつくし。
小田の夏は、夜。澄みたる空気と満天の星。
灯籠祭りの明かりも、をかし。
また、祭りの稽古に勤む子らも、いとをかし。
小田の秋は、夕暮れ。学び舎に射す夕日も、あはれなり。
部活動を引退し、己と戦う受験生の背中も、たのものし。
小田の冬は、つとめて。真白き雪の美しさは言ふまでもあらず、
スキー教室、いと楽しい。いぎ、共に行かん。



全員が活躍できる部活動

どの部に所属しても必ず活躍の機会があります。
運動部ではみんなレギュラー！
中学校では水泳部だった生徒が野球部員として夏の大会で活躍することも。小さい学校ながら、剣道部など四国大会に出場するような部もあります。

体育部	文化部	同好会
<ul style="list-style-type: none">・野球・ソフトボール・バレーボール・ソフトテニス・剣道・卓球・スキー (冬季のみ)	<ul style="list-style-type: none">・吹奏楽・ふるさとデザイン・地域共生	<ul style="list-style-type: none">・茶道・華道

特色ある授業

小田分校では独自の「起業家教育プログラム」や学校設定教科「探究」の授業を実施しており、現代に求められる主体的・対話的で深い学びを実現しています。

【起業家教育プログラム】

- 「ふるさと小田—未来への創生—」を全体テーマに、総合的な探究の時間に実施
- 全プログラムにおいて、各学年のテーマに基づいた外部講師を招致
- 起業家精神(探究心・創造性等)と起業家的資質・能力(サーバント・リーダーシップ・コミュニケーション能力等)を育成

【小田校独自の学校設定教科「探究」】

- 「内子町のまちづくり」を教科書に学ぶ「ふるさと探訪学・創生学」
- 自らの興味・関心に基づき、課題発見・解決に取り組む「プロジェクト学習Ⅰ・Ⅱ」



新しくなった制服

令和2年度に制服がリニューアルしました!黄色のリボンとネクタイが目印のプレザータイプの制服です。スカートとスラックス、ネクタイとリボンを自由に選択でき、夏季は男女ともにポロシャツも選べます。生徒からは「コーディネートが楽しい」と評判です。



きれいな体育館と広い野球場

新体育館が完成し、地元の木をふんだんに使った体育館で体育の授業や部活動ができるようになりました。

体育館には武道場も併設され、校庭にはテニスコートもあります。

野球部は、校庭ではなく、実際の試合にも使われる、町営の広い球場(城の台公園)で練習ができます!



盛り上がる学校行事



授業や進路指導だけでなく、小田分校では学校行事にも力を入れています。体育祭や文化祭など、全校生徒だけでなく保護者、教員も一緒になって盛り上がるイベントや、小田高生全校会議「オダカン」など、学校生活を彩るイベントがあり、これらのイベントの様子を見て入学を決めた生徒も多いです。

幅広い進路に対応したコース

小田分校では2・3年生に3つのコースを用意し、進路実現をサポートしています。高校卒業後就職を目指すビジネス類型、専門学校や短期大学なども含め、就職から進学まで幅広い進路に対応するグローバル類型、主に国立大学進学を目指すアカデミア類型の3つに分かれ、それぞれに必要な学習を進めます。選択科目の授業は、希望者が1人でもいれば開講されるため、小規模校だから学べる科目が少ないという心配はいりません。



教育課程表(令和2・3年度入学生)																											
学年	コース	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
1	共通	国際総合		歴史A	現代社会	数学I	数学II	地学基礎	体育	音楽	美術	英語I	英語II	英語III	英語IV	英語V	英語VI	英語VII	英語VIII	英語IX	英語X	英語XI	英語XII	英語XIII	英語XIV	英語XV	英語XVI
2	ビジネス	現代文B	地理A	現代社会	数学I	化学基礎	体育	音楽	美術	英語I	英語II	英語III	英語IV	英語V	英語VI	英語VII	英語VIII	英語IX	英語X	英語XI	英語XII	英語XIII	英語XIV	英語XV	英語XVI	英語XVII	英語XVIII
3	グローバル	現代文B	芸術A	現代社会	数学I	化学基礎	体育	音楽	美術	英語I	英語II	英語III	英語IV	英語V	英語VI	英語VII	英語VIII	英語IX	英語X	英語XI	英語XII	英語XIII	英語XIV	英語XV	英語XVI	英語XVII	英語XVIII
4	アカデミア	現代文B	芸術A	現代社会	数学I	化学基礎	体育	音楽	美術	英語I	英語II	英語III	英語IV	英語V	英語VI	英語VII	英語VIII	英語IX	英語X	英語XI	英語XII	英語XIII	英語XIV	英語XV	英語XVI	英語XVII	英語XVIII
5	アカデミア	現代文B	芸術A	現代社会	数学I	化学基礎	体育	音楽	美術	英語I	英語II	英語III	英語IV	英語V	英語VI	英語VII	英語VIII	英語IX	英語X	英語XI	英語XII	英語XIII	英語XIV	英語XV	英語XVI	英語XVII	英語XVIII

第36回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト

主催：全国商業高等学校長協会・公益財団法人全国商業高等学校協会
後援：文部科学省・公益財団法人日本国際連合協会



- 取得できる資格**
- 〈英語〉
全国商業高等学校協会主催
英語検定試験
実用英語技能検定試験
 - 〈国語〉
日本漢字能力検定
〈商業〉
情報処理検定
簿記実務検定
珠算・電卓実務検定
ビジネス文書実務検定

将来役立つ資格の取得

就職希望者向けのビジネス類型やグローバル類型では、商業科目の授業を通じて、情報処理検定、簿記実務検定などの資格取得を目指せます。また、日本漢字能力検定や実用英語技能検定など大学受験に役立つ資格の取得もできます。令和元年度には本校の生徒が、全国商業高等学校英語スピーチコンテスト愛媛県大会(レシテーションの部)で最優秀賞を受賞し、全国大会に出場しました。小田分校では、資格試験やコンテストなど、生徒のチャレンジを学校全体で応援しています。

進路実現率100%

3つのコース開設や様々な資格取得へのサポートだけでなく、進路目標の設定から受験対策・面接対策を一人一人個別指導でも行っています。その結果、毎年国立大学への合格者を輩出、進学率・就職率ともに100%となっています。また、1年生から、将来に向けて進路を考える機会を設けており、進路講演会や資料コーナーなど就職から進学まで幅広い情報の提供を行っています。小田分校の職員室前では進路相談に訪れる生徒の姿がよく見られます。



小田だからできる！ 充実した体験



学校の周りには畑や森林が多くあり、小田分校がある内子町には重要文化財である内子座、小田地区には紅葉の名所である小田深山溪谷やスキー場があります。小田分校では授業や行事の中で、これらの資源を十分に活かした様々な体験をすることができます。

小田地域とのかかわり 12

小田分校は地域とのかかわりが多く、地域の人や企業が講師となつて行う授業や、地域のお祭りへの参加、小田幼稚園・小田小学校とのふれあいなど、たくさんの交流があります。そのため普段から教員や保護者だけでなく、地域の人たちも生徒たちを見守り、応援してくれる風土が根付いています。

学校だけでなく、地域全体で生徒一人一人のチャレンジを応援してくれる、そんな温かい雰囲気です。



小田分校

●松山空港
●JR内子駅

令和3年度在校生交通手段内訳

徒歩	27名 (寮生含む)
自転車	12名
原付バイク	3名
町営バス等	17名 (電車通学者含む)

意外といい!? アクセス 13

小田分校はJR内子駅から町営バスで約30分の所にあり、内子駅までは松山駅や八幡浜駅からも特急で30分弱の距離なので、かなり広範囲から通学が可能です。町営バスの費用は地域のみなさんと同窓会、内子町からの補助があり、1か月の実質負担額は半額以下の6,300円となっています。



自律した生活ができる寮 14

学校から徒歩5分のところにある「小田寮」では、通学距離が遠くなる県内生や県外生が集団生活をしながら、家事などを一人で言い、自律した生活を高校生のうちから送ることができます。独立した一人部屋ですが、共用の集会室があり、プライベートの時間は確保しながら、食事や娯楽の時間は友人たちと楽しむことができます。

- 平日3食付き (土日・祝日・長期休業中は食事なし)
- 寮費:月額26,700円(光熱費別途)
- 鉄筋コンクリート2階建て 1DK(一人部屋)
- 主な近隣施設
- 各部屋 バストイレ付
- スーパー・徒歩3分(約0.3m)
- 郵便局・病院 徒歩20分(約1.5km)



小田出身生の声

私は、「プロジェクト学習」の時間や放課後を利用して、小田の廃校になった小学校を活用した廃校カフェや小田名物たらいうどんのキッチンカーなど地域と一体となって行うイベント等に力を入れてきました。その結果、発想力や行動力が入学した時よりも身についたと感じます。そして今年は町外や県外から来てくれた入学生が半数以上であり、新入生の中には、小田分校での私たちの活動を見て、「自分と一緒にやりたい!」と思って小田分校に入学してくれた人も多く、とても嬉しく、魅力発信をしてきてよかったと思いました。もっとたくさんの人に小田分校を知ってもらえるように、これからも頑張っていきたいです。



県内生の声

私は、内子町外から原付バイクで通っています。小田分校に入学を決めたきっかけは、少人数授業での徹底した学習サポートがある点が、自分に合っていると思ったからです。私は、中学校で授業についていけないことが多かったのですが、小田分校に入学してからの授業では、生徒一人一人がわかるまで先生方が丁寧に教えてくださり、勉強が楽しいと思えるようになりました。私の思う小田分校の良いところは、生徒が「やりたい!」と思ったことに全力で協力してくれる先生や地域の方がいるところ、そして、困ったときに助けてくれる仲間がたくさんいるところです。小田分校に入学して3年目になりましたが、私は小田地区と小田分校が大好きです!

日本全国から集まる生徒 15

小田分校は全国募集を行っており、地元出身の生徒だけでなく、愛媛県内の各地や県外からの生徒も在籍しています。高校時代に様々な出身地の友人たちと過ごすことで、幅広い友人関係を築くことができるだけでなく、視野が広がり、考え方や知識の幅も広がります。



県外生の声

豊かな自然、少人数による授業のもと、僕は今、夢に向かって努力しています。僕が小田分校に入学を決めた理由は、この環境の中でなら将来の目標が決まるのではないと思ったからです。都会の喧騒の中、目標もなくただ過ごすことは僕にとって辛いことでした。小田分校は、僕のように何かしらのきっかけが欲しい人にとって、とても良い場所だと思います。寮での生活では自律の精神が求められ、家事と勉強との両立はなかなか慣れません。しかし、その充実感に溢れ、とても楽しいです。心に余裕をもって、自分を少しずつ見直す高校生活も良いのではないのでしょうか。



希望進路を実現する3コース

小田分校は小規模校でありながら、生徒の多様な希望進路に対応すべく、3つのコースを設置しています。就職希望者から国公立大学への進学を目指す生徒まで多種多様なニーズに応えられるよう、3コースに分かれての少人数授業の他、資格試験や模擬試験の実施、徹底した個別指導を実施しています。その結果、毎年国公立大学への進学者を輩出しながら、希望者の進学率・就職率100%を実現しています。



大学

愛媛大学
香川大学
山口大学
鹿児島大学
高知県立大学
高知工科大学
松山大学
法政大学
立命館大学
近畿大学
聖カタリナ大学
徳島文理大学
就実大学
広島修道大学
広島経済大学
広島国際大学
広島工業大学
日本文理大学
関東学院大学
神戸福祉大学
追手門学院大学
大阪国際大学

<短期大学>
松山短期大学
松山東雲女子短期大学

専門学校

河原医療大学校
河原電子ビジネス専門学校
松山歯科衛生士専門学校
四国医療技術専門学校
今治看護専門学校
愛媛県立農業大学校
愛媛県立高等技術専門学校
高知医療学院
中央OSAKA専門学校
愛媛県美容学校

就職

昭和冊子株式会社
株式会社フジ
株式会社あわしま堂
医療法人滴水会吉野病院
寿冷凍食品株式会社
株式会社タケチ
メルバルク松山
特定非営利活動法人歩丸三産業株式会社
医療法人里久会アンジュ
医療法人私友会フレンド
道後プリンスホテル
ルナ物産

四国中央医療福祉総合学院
トヨタ名古屋自動車大学校
日本文理大学医療専門学校
河原アイベットワールド専門学校
広島ビューティー&ブライダル専門学校
穴吹動物看護カレッジ専門学校
河原ビューティーモード専門学校
河原パティシエ・医療・観光専門学校
愛媛コミュニケーションブライダル専門学校
河原医療福祉専門学校

丸協運輸
石岡建設
堀田建設
カーオーナーズ
日本食研株式会社
株式会社セブンスター
伊予鉄道株式会社
株式会社ナガセ
マルトモ株式会社
株式会社茶波瑠
株式会社新風会
株式会社藤岡林業

愛媛調理製菓専門学校
日本工学院専門学校
愛媛十全医療学院
福岡保健専門学校
東京アカデミー
岡山理科大学専門学校
大原簿記専門学校
宇和島美容学校
小出美容専門学校

JAえひめアイバックス株式会社
社会福祉法人友愛会希望ヶ丘荘
社会福祉法人広寿会ひろた
株式会社OCファーム暖々の里
社会福祉法人恩賜財団小田診療所緑風荘
大洲地区広域消防事務組合消防職員
株式会社ジョージ
株式会社サンフーズ
たいよう農園
塚谷刃物製作所
四国旅客鉄道
リブマックスリーシング
ちぬや冷食株式会社



トヨタ自動車株式会社
自衛隊
愛媛県警察官
有限会社内田バン
株式会社長浜機設
仙味エキス株式会社
株式会社アイテック
株式会社セトクイーン
愛媛総合警備保障株式会社
有限会社太陽ファーム



みなさん こんにちは!

小田分校は、1学年1クラスの小さな学校です。私たちおだこう生は、この小田分校の少人数であるところを気に入っています。そして、少人数であっても多様な価値観や考え方に触れられる環境が小田にはあります。新たな世界、新たな自分に出会えるチャンスがたくさんあるのも小田分校の魅力です。

小田分校で待ってます!
小田校生より



ICTの活用

本校では、生徒に1人1台のタブレットを貸与し、授業内外での学習に活用しています。校内にはWi-Fi環境が整備され、日本全国各地、アメリカ・シリコンバレーから講師の方をお招きしての遠隔授業も数多く行っています。また、ClassiやMicrosoft Teamsといった学習支援クラウドサービスを活用して、家庭学習も支援しています。



在校生の声



船本 麗衣 さん
(2019年度入学)

私は小田分校で大きな学びと成長を感じることができています。小田分校では「探究」という教科の中に「プロジェクト学習」という科目があります。授業の中でたくさんの方々に関わり、自分のしたいことを実践することができ、課題を発見する力や積極的に行動する力を身に付けることができます。私は入学して間もないときは、物事を一つの方向からしか捉えることができませんでした。しかし、自分のプロジェクトを実行していくうちに、一つのアイデアを様々な視点から捉えることができるようになりました。また、たくさんの方に自分のしたいことを伝えることを通して、文章力や語彙力も少しずつ上がっているように感じます。授業では、地域の方々に協力していただくプロジェクトも数多くあり、地域との関わりが強い小田分校だからこそできる経験です。失敗しても、挑戦したことを通して学べるのがたくさんあります。ぜひみなさんにも小田分校で自分の考えやアイデアを発信し、たくさんの方に挑戦してほしいです。

保護者の声



宮内 隆司 さん
(2020年度PTA会長)

私は24年前に小田高校を卒業しました。その後も小田に残り現在に至り、子ども二人も小田分校に入学しました。高校の近くで仕事をしていると、体育の授業から聞こえる元気な声が地域に響き渡ってきます。その声を聴くたびに昔と変わらない学校での日常を思い返します。人数こそ昔より減ってしまいましたが、小規模校だからこその学校では出来ないことができます。昨年度より内子高等学校小田分校となり、入れ替わった校名板や新一年生の制服等、色々変わった所もありますが、生徒一人一人への熱い指導や、先生方と生徒の距離の近さなどは今も昔も変わりません。小田分校は進学や就職等、進路実現や自分探しにとってもびったりな学校です。卒業する頃には、私や娘と同じように、「この学校で良かった」と思うはずですが、近年では新型コロナウイルスの影響で規模縮小や中止、といったネガティブな言葉ばかりが聞こえてきますが、今年度は小田分校にとって大事な年となります。いつまでもこの地域に小田分校が根付き、繁栄しつづける事を願うばかりです。

進学した卒業生の声



船森 美羽 さん
(2018年度入学)
山口大学 人文学部人文学科

私は、高校入学当初から大学進学を目標に勉強してきました。昨年は、新型コロナウイルスの影響で6月の総体が中止となり、進路を明確に決めなければならない時期にも関わらず、9月の公式戦まで部活動を続けたいという私の意志を尊重してくださった先生方には感謝があります。受験期には、手厚いサポートをしていただいたおかげで第一志望の大学に合格することができました。

また、小田分校では学校外の方々や接する機会が多くあり、自分のコミュニケーション能力を高めたり、様々な価値観に触れて自分の視野を広げたりすることができました。最初は緊張もありましたが、経験を重ねるごとに人と関わることの楽しさを感じられるようになりました。

小田分校で学んだことは、今の私の生活にも活かされています。たくさんの人と関わり、自分のやりたいことを実現できるこの小田分校で3年間過ごせたことを誇りに思います。

就職した卒業生の声



高本 達也 さん
(2018年度入学)
仙味エキス株式会社

私は、大洲市にある仙味エキス株式会社に働いています。高校入学時から就職を希望していました。この会社を就職先に選んだ理由は、食品に興味があり、モノづくりで人の幸に貢献できると思ったからです。仙味エキス株式会社では、練り物食品や、食品に使用するエキスなどを作っています。食は私たちの生活に欠かすことができないものなので、仕事の一つ一つにやりがいを感じています。社会に出てからは初めての経験ばかりです。学校で習うことがすべてではなく、その時々で臨機応変に対応しなくてはなりません。日々学ぶことがたくさんあります。小田分校で学校生活を過ごす中で、学ぶ力や積極性を身に付けることができます。一生懸命小田分校で取り組んだ様々なことを通して身についた力が、いま仕事をするうえでとても役に立っています。小田分校は少人数ではありますが、僕たちの成長のためにたくさんの方の行事や授業を考えて実行してくれます。そして、小田分校はとにかく学びが多く、ひとりひとりが活躍できる学校です。



愛媛県立内子高等学校
小田分校

〒791-3502 愛媛県喜多郡内子町寺村978番地
TEL (0892)52-2042 FAX (0892)52-4020



O-DIARY (小田分校の日常)
毎日更新中!

<http://oda-h.esnet.ed.jp>